

第 1 回金沢市立病院経営強化プラン策定委員会（概要版）

1. 金沢市立病院経営強化プラン策定の背景

＜契機＞

- ・総務省は、「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」（令和 4 年 3 月 29 日付）を発出した。

＜通知の内容＞

- ・公立病院の抱える課題を解決するための必要な経営強化の取り組みを記載した「経営強化プラン」を、各公立病院で策定するように求めた。

（総務省の公立病院に対する評価と課題）

- ・過去に経営改善に取り組んできたが、未だ持続可能な経営を確保しきれていない。
- ・コロナ対応で中核的な役割を担うことで、公立病院の重要性が改めて認識された。
- ・課題は、「病院間の役割分担の明確化・最適化」及び「医師・看護師等の確保」

（今後の公立病院の経営に求められる視点）

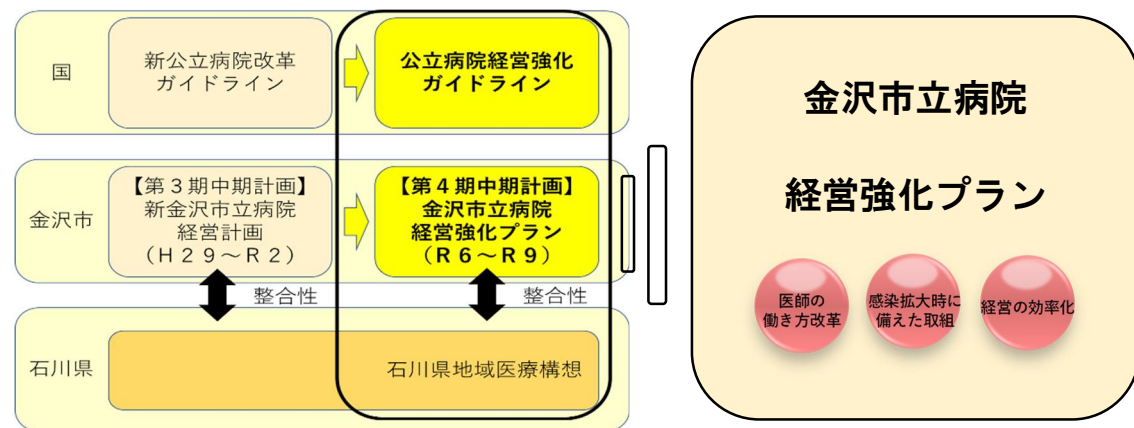
- ・医師・看護師等の限られた医療資源を地域で最大限有効活用するという視点
- ・新興感染症対応

本院においても、経営強化プランを策定し、救急医療、感染症医療、専門医療などの政策的医療を積極的に展開するとともに、病院間連携の推進、医師の働き方改革等を推進する。

2. ガイドラインと金沢市立病院経営強化プランの関係性

これまで本院は、国から平成 27 年度に示された新公立病院改革ガイドラインに基づき、第 3 期中期計画として「新金沢市立病院経営計画」を策定し、課題解決に取り組んできた。

今回策定する金沢市立病院経営強化プランは第 4 期中期計画と位置付け、地域医療構想との整合性を図りながら、課題解決に取り組んでいく。（下図参照）



3. 金沢市立病院経営強化プランの骨子（案）

1. 近年の社会状況

- ①医師の働き方改革の推進
- ②地域医療構想における石川中央医療圏の状況

2. 金沢市立病院の現状

- ①診療体制（診療科、病床数、看護基準、機関指定等）
- ②経営状況（累積収支、経常収支、医業収支等）
- ③医療の状況（患者数、救急車受入台数、感染症患者受入数、紹介率・逆紹介率等）

3. 基本方針

- ①基本理念、経営理念、使命
- ②計画期間

4. 役割・機能の最適化と連携の強化

- ①地域医療構想等を踏まえた本院の果たすべき役割・機能
- ②地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能
- ③機能分化・連携強化
- ④医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標
- ⑤一般会計負担の考え方
- ⑥住民理解のための取組

5. 医師・看護師等の確保と働き方改革

- ①医師・看護師の確保
- ②臨床研修医の受入れ等を通じた若手医師の確保
- ③医師の働き方改革への対応

6. 経営形態の見直し

7. 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

8. 施設・設備の最適化

- ①施設・設備の適正管理と整備費の抑制
- ②デジタル化への対応

9. 経営の効率化

- ①経営指標に係る数値目標
- ②目標達成に向けた具体的な取組

10. 点検・評価・公表

4. 策定スケジュール

- ・ 4 月 第 1 回検討委員会（プラン骨子案）
- ・ 8 月 第 2 回検討委員会（プラン素案）
- ・ 1 0 月 プラン策定